ポケットプロジェクター

オペレーターズ ガイド

3M™ MP160

3M

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

目次

使用目的の説明 4
安全情報 4
安全ラベル 7
パッケージの内容 8
部品 9
開始 10
接続 14
基本操作の説明 17
プロジェクターのお手入れ 21
トラブルシューティング 22
仕様 24
保証書 26

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

使用目的の説明

3Mポケットプロジェクター MP160は、3M指定の電池と3M製電源アダプタを使用して、オフィスやご家庭で使用できるように設計されています。

- 0℃～35℃ (32˚F～95˚F)
- 相対湿度10%～80% (結露無し)
- 海抜0～1829 m (0～6000フィート)

周囲動作環境は、プロジェクターの動作または性能に影響を及ぼす可能性のある、空気中に浮遊する空気中の煤煙、グリース、油およびその他の汚染物質がないものにしてください。

本製品を前述の使用条件外で使用すると、本製品の保証は、無効になります。

安全情報

このプロジェクターをご使用になる前に、これらの取扱説明書に記載されている全ての安全情報をお読みになり、ご理解の上、従ってください。後で参照するときのために、これらの取扱説明書を保管しておいてください。

信号語の重要性の説明	
⚠ **警告:**	避けない場合に、死や重傷および物的損害を結果として生じうる危険の可能性のある状況について指摘します。
⚠ **注意:**	避けない場合に、深刻でない傷害または軽傷および物的損害を結果として生じうる危険の可能性のある状況について指摘します。
⚠ **警告:**	危険電圧

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

⚠ 警告

危険電圧に関するリスクの軽減：

- 本体を改造しないでください。必ず3M指定の交換部品を使用してください。
- 電池の交換を除いて、本体内部を開けないでください。電池以外の部品はユーザーによる修理や交換は行わないでください。修理の際は3M指定の部品を使用してください。また、3M指定の業者以外の方は修理しないでください。
- 濡れた手でACアダプタやコンセントを触らないでください。
- ACアダプタやコンセントに異常があるときは、使用しないでください。異常や破損した部品がありましたら、使用前に交換してください。

火気爆発に関するリスクの軽減：

- プロジェクター本体や電池を濡らさないでください。
- 必ず3M指定の電源および付属のリチウムイオン電池を使用してください。
- 電池を分解したり短絡させたりしないでください。
- 電池を火の中に入れないでください。
- プロジェクターを周辺温度が35℃を超える環境で使用しないでください。
- プロジェクターおよび電池を、車の中など、直射日光が当たったり高温になるところには置かないでください。
- 電池を、金属性の物体と接触する恐れのある、ポケット、財布またはハンドバッグに入れないでください。
- 電池を金属製品と接触させたまま放置しないでください。
- 電池を直射日光に当たるところや高温(60℃以上)になるところ、水に濡れる恐れのあるところに置いたり保管したりしないでください。

ドライバーの注意散漫に関連するリスクの回避方法：

- 動いている自動車の中でプロジェクターを使用しないでください。

のどの詰まりに伴うリスクの回避方法：

- AVアダプタなどの小さな部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

⚠ 警告

火気および爆発、電池の液漏れまたは過熱に関係するリスクの軽減：

- 電池を水に浸したり、濡らしたりしないでください。
- 正極 (+) および負極 (-) の端子を逆向きにして入れないでください。
- 電池を壁のコンセントに直接接続しないでください。3M指定の充電器を使用してください。
- 電池を叩いたり、投げたりまたは物理的衝撃を与えたりしないでください。
- 電池に穴を開けたり、分解しないでください。
- 電池をお子様の手の届かないところに保管してください。
- 電池を熱源の近くや高温になるところで充電しないでください。
- 電池から異臭がしたり、発熱、変色、変形しているときは、使用しないでください。
- 電池から液漏れしたり異臭が出たりした場合、火炎から離してください。
- 電池が液漏れして電極液が目に入った場合、目を水で洗って医師の診察を受けてください。

⚠ 注意

聴覚障害に関係するリスクの軽減：

- 音量については、ヘッドフォン等に付属の使用説明書を必ず参照してください。
- 音量設定はユーザー自身で安全に行ってください。

環境汚染に関係するリスクの軽減：

- 使い切った電池および製品構成部品は、地方自治体および地域の規制に従って廃棄してください。

光源で目を傷める危険の回避：

- プロジェクターのレンズを直接覗き込まないでください。

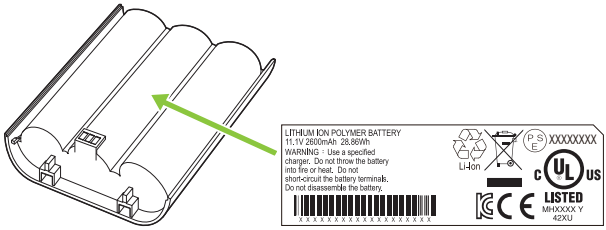
転倒および衝撃に伴う危険の回避：

- 電源コードや通信ケーブルは、転倒の原因にならないように配線してください。

これらの取扱説明書は保存してください。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

安全ラベル



リチウムイオン電池
型番： LIN370-001
28.86Wh (11.1V 2600mAh x 3)
P/N 78-6972-0026-5

⚠ 警告

- 指定の充電器を使用してください。
- 電池を火の中に入れたり加熱したりしないでください。
- 電池の端子間を短絡させないでください。
- 電池を分解しないでください。

充電仕様	
標準充電	11.1V/1.3A
電圧遮断	8.5V
最大充電	12.3V/1.3A

LEDの光出力

クラス1LEDの製品	IEC60825-1 :1993+A1 :1997+A2:2001	最大放射強度: 1.693 mW

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

パッケージの内容

1 3Mポケットプロジェクターmp160

2 三脚台

3 リチウムイオン電池(充電式)

4 携帯用ポーチ

5 コンセントプラグアダプタ (4種類)

6 ACアダプタ

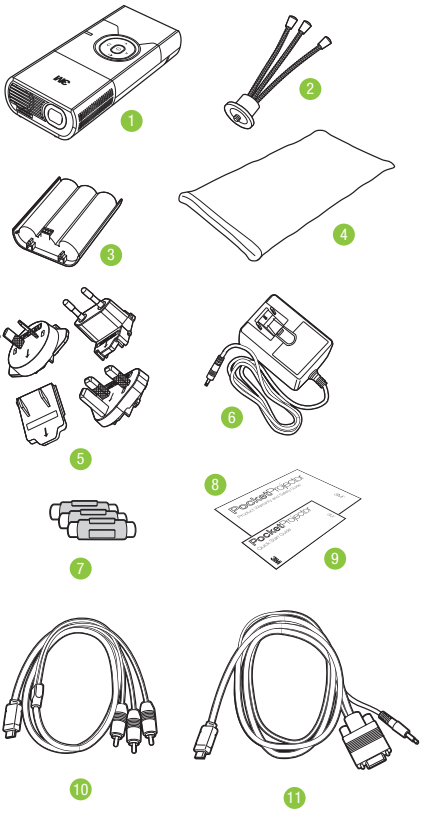
7 AVアダプタ (3種類)

8 製品保証および安全ガイド

9 クイックスタートガイド

10 AVケーブル

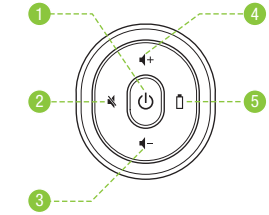
11 VGA-オーディオケーブル

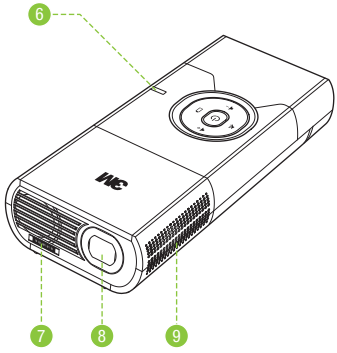


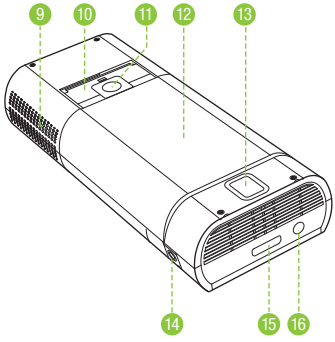
 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

部品

1 電源ボタン
2 ミュートボタン
3 音量を下げるボタン
4 音量を上げるボタン
5 電池残量ボタン
6 電源ランプ
7 焦点調整ダイヤル
8 レンズ
9 スピーカー
10 フリップスタンド
11 三脚ネジ穴
12 電池
13 電池ラッチ
14 イヤホン端子
15 VGA-A/V入力
16 DC電源入力







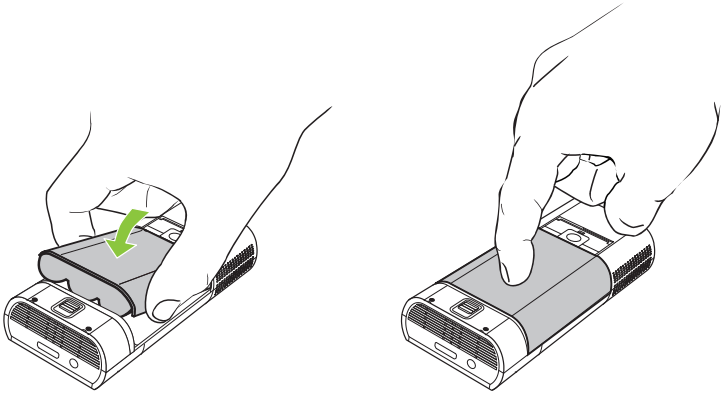
© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

開始

電池の取り付け

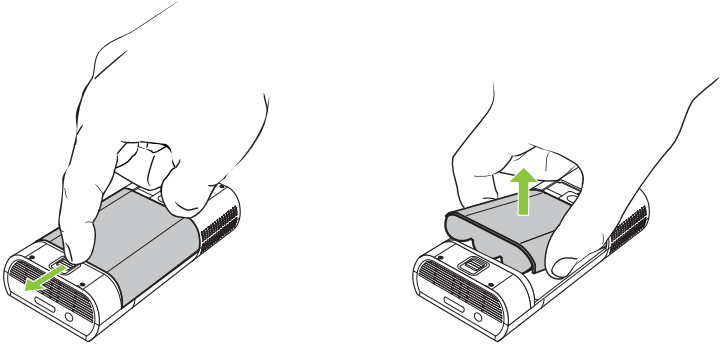
3Mポケットプロジェクター MP160には、充電式電池が同梱されています。**電池を満充電してから、本機に電池を取り付け使用してください。**

電池を取り付けるには、電池の端子をプロジェクターの端子の方に向けて、電池ラッチの反対側から挿し込み、電池がカチッと鳴って収まるまで押し下げます。



電池の取り外し

電池を取り外すには、電池ラッチを電池と反対側にスライドさせ、ラッチ側から電池を抜きます。



使用上の注意：3M指定の電池を使用してください。78-6972-0026-5.

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

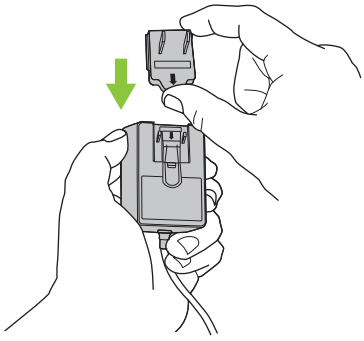
ACアダプタ

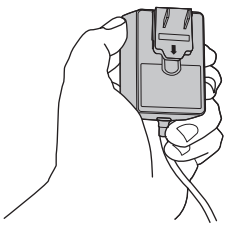
ACアダプタを指定電池を充電したりプロジェクターに電源を供給すること以外に使用しないでください。3M MP160プロジェクターには、4種類のコンセントプラグアダプタが付属しており、各国の電源コンセント規格にほぼ全て対応します。

コンセントプラグアダプタのACアダプタへの取り付け

1 コンセントプラグアダプタを選択します。

2 コンセントプラグアダプタをACアダプタに合わせ、コンセントプラグアダプタを所定の位置に滑らせます。





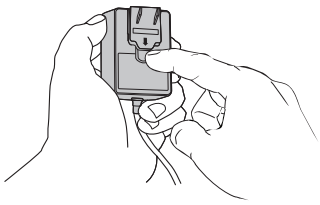
コンセントプラグアダプタの交換

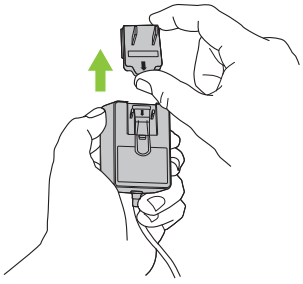
1 コンセントプラグアダプタのボタンを押します。

2 コンセントプラグアダプタを上に滑らせます。

3 コンセントプラグアダプタを取り外します。

4 新しいコンセントプラグアダプタと交換します。電池の充電





© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

電池の充電

充電式電池は最大2時間連続して使用することができます。電池の充電が必要な場合は、電源ランプが赤く点滅します。電池を満充電してからプロジェクターを使用してください。

付属のACアダプタをプロジェクターに接続して充電してください。

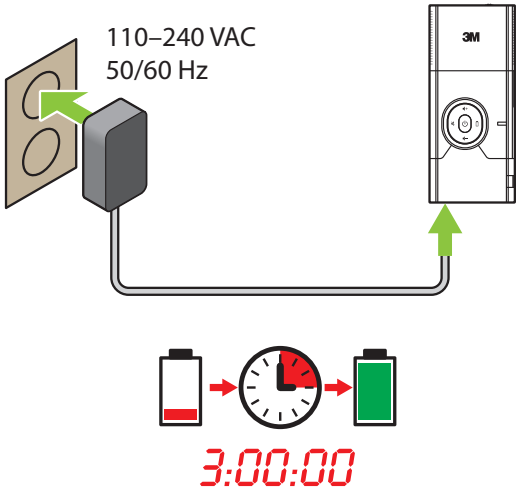
1 プロジェクタの電源をオフにします。

2 ACアダプタをプロジェクターのDC電源端子に接続します。

3 ACアダプタを電源コンセントに接続します。

4 電源ランプは、電池が充電している間はオレンジ色になります。

5 受電完了までの時間は3時間です。充電が完了すると、電源ランプは消灯します。



注意：プロジェクターにACアダプタが接続されているときは、電池残量は表示されません。その代わりに電源アダプタアイコンが表示されます。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

電池を充電する際の注意事項：

- プロジェクターをオフにしている場合は、充電完了まで3時間です。プロジェクターをオンにしている場合は、充電完了までの時間は長くなります。
- 電池は消耗品です。電池は、古くなるにつれて徐々に充電能力が失われます。したがって、電池が古くなるにつれて電池の寿命が短くなります。

電池の保守について：

- プロジェクターを1週間以上使用しない場合は、電池は取り外してください。
- 少なくとも1ヶ月に1回、プロジェクターの電源を入れて充電と放電をしてください。
- 1ヶ月以上にわたって電池を保管する場合は、電池容量の50%まで充電して保管してください。電池容量の50%までの充電状態では、電池アイコンにバーが3本表示されます。
- 電池を完全放電状態で保管しないでください。再充電する能力が失われる場合があります。
- 電池を満充電状態で保管しないでください。満充電にする能力が失われる場合があります。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

接続

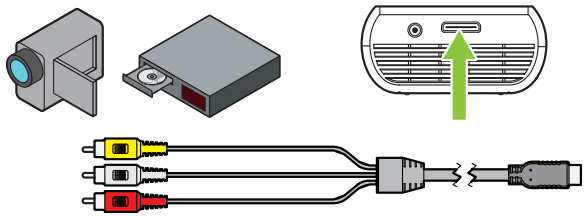
3Mポケットプロジェクター MP160は、検出した入力機器と入力信号に応じてアイコンを表示します。3M MP160は、3M製のVGAケーブルおよびAVケーブルを使用するように設計されています。

コンポジットビデオ装置への接続

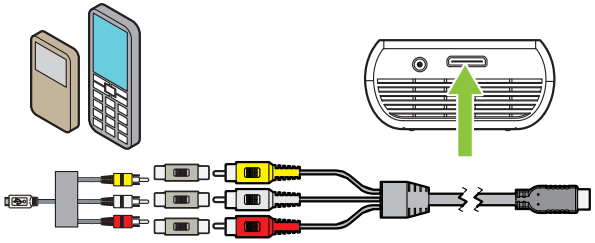
AVケーブルを使用して、カムコーダー、デジタルカメラ、DVDプレーヤー、デジタルメディアプレーヤーの映像をプロジェクターのVGA-AV入力端子に入力します。

1 AVケーブルをプロジェクターの入力端子に接続します。

2 AVケーブルをビデオ装置のオーディオおよびビデオ出力に接続します。



ヒント：ビデオ装置の中には、標準のオーディオおよびビデオ接続部が無いものがあり、メーカーによって指定されたAVケーブルを使用する場合があります。その際は、指定のAVケーブルをビデオ装置メーカーから購入してください。AVケーブルを入手したら、ケーブルアダプタを使用してビデオ装置のケーブルとプロジェクターのケーブルを接続してください。



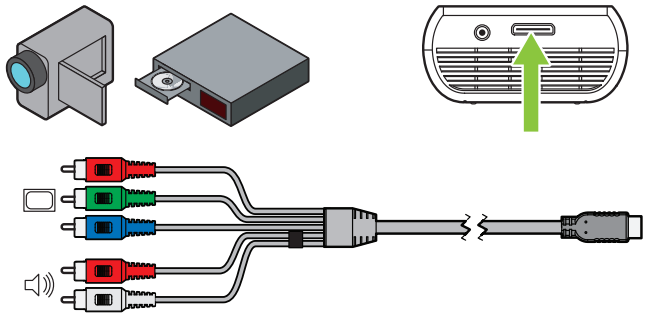
 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

コンポーネントビデオ装置への接続

コンポーネントビデオ装置への入力には、3M MP160コンポーネントAVケーブル [3M部品番号 78-6972-0032-3] (別売) を購入する必要があります。このケーブルによって、高画質画像信号が送られます。

1 コンポーネントAVケーブルをプロジェクターの入力端子に接続します。

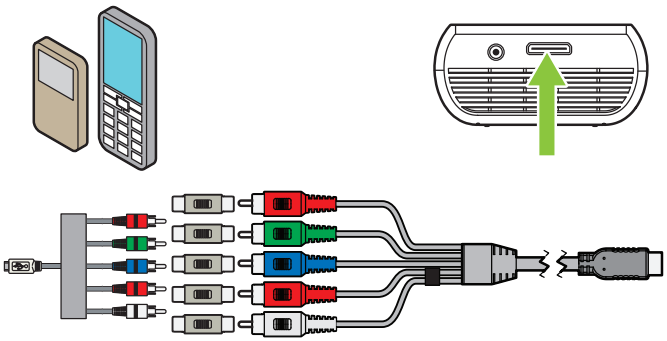
2 AVケーブルをビデオ装置のオーディオおよびビデオ出力に接続します。



使用上の注意：コンポーネントAVケーブルには2つの赤色のコネクタがあります。1つは右側のオーディオチャンネル用で、もう1つはPrコンポーネントビデオ信号用です。赤色コネクタにはオーディオ用とビデオ用がありますので、接続を間違えないように注意してください。これらの接続が切り替わると、投影された画像は緑色になり異常ノイズが右側のスピーカーから聞こえます。

ヒント：ビデオ装置の中には、標準のオーディオおよびビデオ接続部が無いものがあり、メーカーによって指定されたAVケーブルを使用する場合があります。その際は、指定のAVケーブルをビデオ装置メーカーから購入してください。AVケーブルを入手したら、ケーブルアダプタを使用してビデオ装置のケーブルとプロジェクターのケーブルを接続してください。

ビデオ装置の中には、初期設定によって、ビデオ信号を出力しないものがあります。接続に当たっては、ビデオ装置の取扱説明書をお読みになり、必要に応じてビデオ出力設定を変更してください。



© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

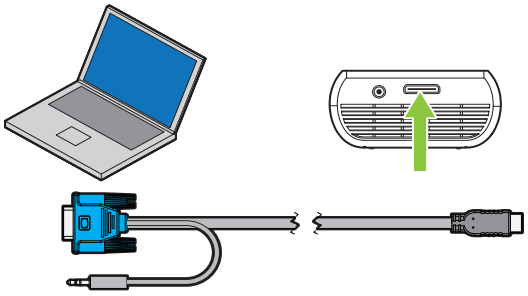
コンピュータへの接続

VGA-オーディオケーブルを使用してプロジェクターをデスクトップコンピュータ、ラップトップコンピュータ、超ポータブルコンピュータ、何種類かの携帯端末 (PDA) などに接続します。プロジェクターは、VGA、SVGA、XGA、およびWXGA解像度をサポートします。映像を最適に投影するには、コンピュータの解像度をSVGA (800x600) に設定してください。

1 VGAけーぶるを3Mポケットプロジェクター MP160に接続します。

2 VGAケーブルをコンピュータのビデオおよびオーディオ出力に接続します。

3 コンピュータの解像度をサポートされている解像度の1つに設定します。



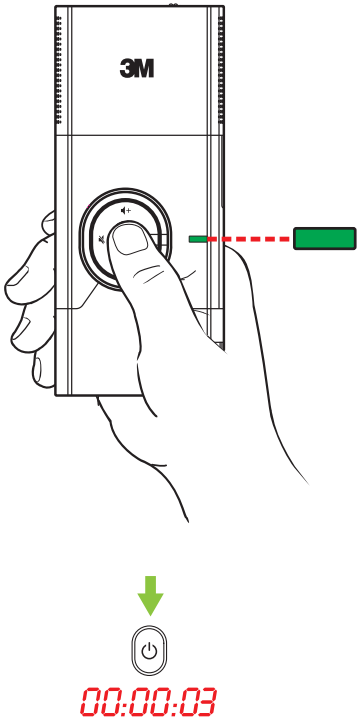
説明	解像度 (幅 x 高さ)	リフレッシュ速度
VGA	640 x 480	60 Hz
SVGA	800 x 600	60 Hz
XGA	1024 x 768	60 Hz
WXGA	1280 x 768	60 Hz
	1280 x 960	60Hz
	1440 x 900	60Hz
MAC	640 x 480	67Hz
	832 x 624	75Hz
	1152 x 870	75Hz

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

基本操作の説明

電源オン

電源ボタンを3秒間押し続けてください。プロジェクターが画像を投影し始めて電源ランプが緑色になったときに電源ボタンを放します。



ヒント：機器によっては、初期設定でビデオ出力がオフになるものがあります。ビデオ出力をオンにすることについては、機器の取扱説明書を参照してください。

電源オフ

電源ボタンを3秒間押し続けてください。投影された画像が消えたとき電源ボタンを放します。電源ランプが消灯するか、オレンジ色に点灯している場合、プロジェクターの電源がオフになります。電源ランプがオレンジ色に点灯している場合は、電池の充電中です。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

ステータス表示灯

電源ランプの点灯の仕方によって、プロジェクターの状態 (ステータス) がわかります。

ステータス表示灯	意味
緑色に3回点滅	新しい電源がプロジェクターに接続されており、プロジェクターをオンにできます。
空白	プロジェクターがオフです。ACアダプタがプロジェクターに接続されており、電池が入っている場合、電池の充電が完了しました。
緑色に点滅	プロジェクターは起動中です。
緑色に点灯	プロジェクターはオンになっています。
オレンジ色に点灯	プロジェクターはオフで、電池を充電しています。
オレンジ色に点滅	プロジェクターが過熱しています (要冷却)。
赤色に2回点滅してから一時停止し、繰り返す	プロジェクターは電池を充電できません。
赤色に点滅	電池の容量が少ない。(要充電)

画面上のアイコン

ビデオケーブルまたはビデオ装置を接続すると、プロジェクターはビデオアイコンを表示します。

アイコン	説明/状態
	プロジェクターはケーブルを検出しています。
NTSC	プロジェクターはNTSCビデオ入力信号を検出しています。
PAL	プロジェクターはPALビデオ入力信号を検出しています。
	プロジェクターはAVケーブルを検出しています。
RGB 480i 60Hz	プロジェクターは、ビデオ入力信号を検出し、ビデオソースの解像度およびコンポーネントアイコンの下のリフレッシュ速度を表示します。
	プロジェクターはVGA-オーディオケーブルを検出しています。
800x600 60Hz	プロジェクターはコンピュータの入力信号を検出し、入力された解像度およびリフレッシュ速度を表示します。
	プロジェクターは入力されたビデオ信号をサポートしていません。
	プロジェクターはビデオ入力信号を検出してこれに同期します。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

画像サイズの調整

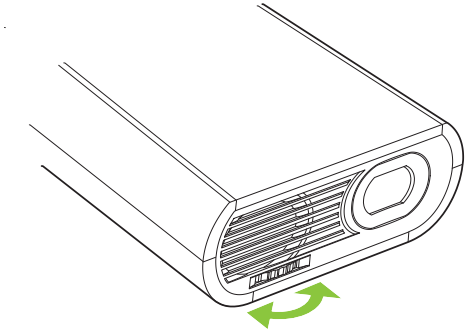
3M MP160プロジェクターは、10インチ～60インチ (254 mm～1524 mm) までの対角線画像を投影することができます。 対応サイズは下表を参照してください。

対角線サイズ	画像の幅	画像の高さ	プロジェクターから画面までの距離
14 インチ (35.56 cm)	11 1/4 インチ (28.4 cm)	8 3/8 インチ (21.3 cm)	11 3/4 インチ (29.9 cm)
20 インチ (50.8 cm)	16 インチ (40.6 cm)	12 インチ (30.5 cm)	16 3/4 インチ (42.7 cm)
26 インチ (66.04 cm)	20 3/4 インチ (52.8 cm)	15 5/8 インチ (39.6 cm)	21 7/8 インチ (55.5 cm)
32 インチ (81.28 cm)	25 5/8 インチ (65.0 cm)	19 1/4 インチ (48.8 cm)	26 7/8 インチ (68.3 cm)
38 インチ (96.52 cm)	30 3/8 インチ (77.0 cm)	22 3/4 インチ (57.9 cm)	31 7/8 インチ (81.1 cm)
44 インチ (111.76 cm)	35 1/4 インチ (89.0 cm)	26 3/8 インチ (67.6 cm)	37 インチ (93.9 cm)
50 インチ (128 cm)	40 インチ (101.6 cm)	30 インチ (76.2 cm)	42 インチ (106.7 cm)
60 インチ (152.4 cm)	48 インチ (121.9 cm)	36 インチ (91.4 cm)	50 インチ (128 cm)

使用上の注意：投影画像のサイズが大きくなるに従い、画像が暗くなりますので、必要に応じて、周囲の明るさを暗くする必要があります。

焦点の調整

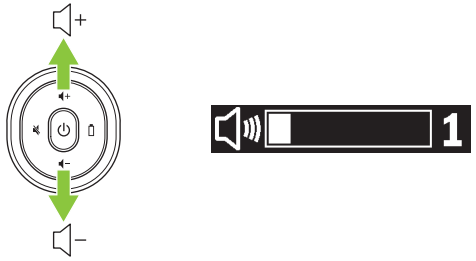
焦点調整ダイヤルを回して画像の焦点を合わせます。



© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

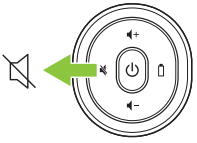
音量の調整

音量を上げる/音量を下げるボタンを押して、音量を調整します。音量の設定を助けるために画面に音量バーが表示されます。



音を消す

ミュートボタンを押すと音が消えます。現在の設定を示すアイコンが画面に表示されます。再び音を出すには、ミュートボタンをもう一度押します。ミュートになっているときに音量を上げる/音量を下げるボタンを押すと、音が出るようになりますが、音量0からになります。



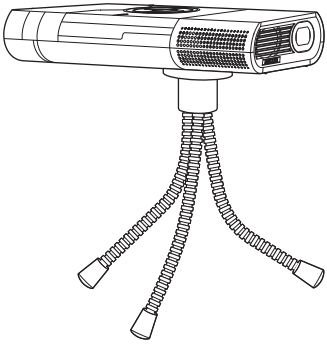
電池残量の確認

電池残量を確認するには、電池残量ボタンを押します。電池の現在の充電量を示す電池残量バーが画面に表示されます。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

三脚台の取り付け

プロジェクターには、プロジェクター下部に取り付ける三脚台が付属しています。



ヒント：3M MP160プロジェクターに付属の三脚台には、各種カメラを取り付けることができます。

プロジェクターのお手入れ

1 プロジェクターの電源を切り、電源などのケーブルを外します。

2 3M™ High Performance Cleaning Clothのような柔らかい布で汚れを拭き取ります。乾いた布での埃の除去が困難な場合は、水で布を湿らせてからプロジェクターをきれいに拭きます。それから清浄な布を使用してプロジェクターを乾燥させます。

使用上の注意：溶剤を使用しないでください。溶剤を使用すると変色することがあります。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

トラブルシューティング

プロジェクターの電源が入らない。

- 電池が正しく取り付けられていないか、または、ACアダプタがプロジェクターまたはコンセントに接続されていません。別の電気機器 (ラジオ等) のプラグを電源コンセントに差し込んで、コンセントの状態を調べ、異常がないことを確認します。
- 電池が間違った方向に取り付けられています。10 ページ の「電池の取り付け」を参照してください。
- 電池を取り外して、別の電池と取り替えてください。
- プロジェクターがオンになるまで電源ボタンを押し続けます。

電源ランプが、電源ボタンが押された状態のときに、赤色に点滅する。

- 電池を充電するか、取り付け直す必要があります。12 ページ の「電池の充電」を参照してください。

画像が見えないか、非常に暗い。

- 3M MP160プロジェクターは電池式の機器であるため、明るさの調整が必要です。画像は明るい部屋においては不鮮明に表示される場合があります。
- 電源ランプが緑色であることを確認します。これは、プロジェクターの電源が入り、画像を投影していることを示します。
- 画像を平らで白い表面 (スクリーン) に投影します。
- 画像が投影されている表面 (スクリーン) の照明を弱めます。
- プロジェクターをスクリーンに近づけて、画像のサイズを小さくします。
- プロジェクターに機器が接続されていない場合は、ホーム画面が投影されます。

マークが表示される。

- プロジェクターがサポートしていないビデオまたはコンピュータ入力信号が入力されています。プロジェクターがサポートしているビデオまたはコンピュータ信号に切り替えてください。25ページの「サポートされているコンピュータ信号」を参照してください。

コンピュータがプロジェクターに接続されているが、プロジェクターはコンピュータの画像を表示しない。

- VGA-オーディオケーブルをプロジェクターに接続すると、スクリーン左上隅のアイコンが「VGA-オーディオケーブル」アイコンとして表示されます。18 ページ の「画面上のアイコン」を参照してください。

プロジェクターからノイズが出る。

- プロジェクターには光源を冷却する小さなファンがあります。ファンはプロジェクターの内部温度に応じて自動的にオンおよびオフします。ファンは、温暖な環境または標高の高い場所ではより頻繁にオンになります。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

- 音量が「高」に設定され、プロジェクターのオーディオ入力に何も接続されていない場合に、スピーカーからノイズが発生します。これは典型的な症状です。プロジェクターの音量を「0」に設定します。
- コンポーネントAVケーブルがビデオ装置に正しく接続されていない場合に、スピーカーからノイズが発生することがあります。コンポーネントAVケーブルには2つの赤色のコネクタがあります。1つは右側のオーディオチャンネル用で、もう1つはPrコンポーネントビデオ信号用です。これらの接続が切り替わると、投影された画像は緑色になり異常ノイズが右側のスピーカーから聞こえます。

ビデオ装置はプロジェクターに接続されているが、ビデオを表示しない。

- AVケーブルをプロジェクターから取り外すと、スプラッシュ画面が表示されます。
- AVケーブルをプロジェクターに接続すると、スクリーン左上隅のアイコンが「AVケーブル」アイコンとして表示されます。18ページの「画面上のアイコン」を参照してください。
- 機器によっては、初期設定でビデオ出力がオフになるものがあります。ビデオ出力をオンにすることについては、機器の取扱説明書を参照してください。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

仕様

プロジェクター

説明		仕様
投影装置	技術	LCOS
	サイズ	9.4 mm (0.37 インチ)
	解像度	SVGA 800 x 600 ピクセル
	アスペクト比	4:3
投影距離		8.4 インチ ～ 50.4 インチ (213–1280 mm)
画像サイズ		10 インチ ～ 60 インチ対角線 (254–1524 mm)
投影比 (対角線: 距離)		1:0.84
レンズオフセット		1:1 (なし)
入力		DC電源 (DC-in)、オーディオビデオ入力 (VGA およびコンポーネントを含む)
コンピュータビデオ信号		VGA、SVGA、XGA、WXGA、1280 x 960 @ 60Hz、1440 x 900 @ 60Hz、MAC 640 x 480 @ 67Hz、832 x 624 @ 75Hz、1152 x 870 @ 75Hz
垂直走査周波数		50 Hz / 60 Hz, MAC - 67 Hz / 75 Hz
水平走査周波数		31.5 kHz – 49.68kHz
ビデオ互換性		NTSC、PAL
ビデオ解像度		480i、480p、576i、576p、PAL、NTSC、H.264、SD (480i/576i)、HD (720p/1080i)
寸法		5.91 x 2.56 x 1.20 インチ (150 x 65 x 30.5 mm)
質量		≤ 11.46 オンス (≤ 325 g)
三脚ネジ穴		¼" - 20
動作条件	温度範囲	32°F～95°F (0℃～35℃)
	湿度範囲	10%～80% RH (結露無し)
	標高範囲	海抜1,829 m (6000フィート)まで

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

LIN370-001 充電式リチウムイオン電池

説明	仕様
型式 (LIN370-001)	充電式リチウムイオン電池
定格容量	11.1 V 2600 mAh、28.9 Wh
寸法	81.5 x 64 x 23 mm

使用上の注意：電池をゴミ箱に捨てないでください。電池は地方自治体および地域の規制に従って廃棄してください。

サポートされているコンピュータ信号

説明	解像度 (幅 x 高さ)	リフレッシュ速度
VGA	640 x 480	60 Hz
SVGA	800 x 600	60 Hz
XGA	1024 x 768	60 Hz
WXGA	1280 x 768	60 Hz
	1280 x 960	60Hz
	1440 x 900	60Hz
MAC	640 x 480	67Hz
	832 x 624	75Hz
	1152 x 870	75Hz

交換部品/付属品

説明	3M 部品番号	
US、EU、UK、AUS プラグ付き電源アダプタ	78-6972-0033-1	
リチウムイオン電池	78-6972-0026-5	
AVビデオケーブル	78-6972-0031-5	
VGAケーブル	78-6972-0030-7	
コンポーネントAVケーブル	78-6972-0032-3	別売り
Apple®用3M アダプタケーブル	78-6972-0034-9	別売り

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

保証書

この保証は、米国大陸にのみ適用されます。その他の国では保証の条件、救済および制限が異なることがあります。保証については、お客様の地域の3M社にお問い合わせください。

- 3M™ ポケットプロジェクターMP160 (以降、「3M製品」) には材料または製造上の欠陥の無いことを、ご購入日から1年間保証します。
- 3M製品に含まれる他の付属品には材料または製造上の欠陥の無いことを、ご購入日から1年間保証します。
- 3M製品の部品として販売されないオプションの製品付属品は、それぞれの保証に従います。

上記の保証は排他的であり、特別の目的または業界の慣行または特注の用法または商習慣用の、暗示された商業性または適合性を含む、明示あるいは暗示された保証または条件のすべてに代わって行われるものです。

3M製品が、適用される保証期間内に、上記保証に従わなかった場合、お客様の唯一の救済策は、3Mの判断で、3M製品の交換または修繕、または3M製品のご購入金額を返金することです。交換した部品または製品は、すべて3Mの所有物となります。製品を修繕する場合、3Mは、欠陥部品を新品または使用されたことのある部品で修繕します。3M製品を交換する場合、3Mは、3M製品を、同じまたは等価のモデルおよび新品または再生された3M製品と交換します。保証の請求が承認された場合、交換された3M製品は、上記の最初の3M製品の保証期間の残りの保証期間のみを引き継ぎます。保証サービスを受けるには、最初の購入日を証明するものを提出する必要があります。または製造コードの日付が保証の開始の証明に使用されます。以下の項目は、上記保証の対象外となります。

a. この保証は、不適切な保管、損傷、誤用、乱用、事故、破壊行為、不適切な装置、怠慢、不適切な輸送、戦争行為によって生じた損傷、火事、洪水および落雷のような災害、不適切な電流、ソフトウェアの問題、非3M製品との相互作用、または3Mの認定を受けたサービス会社によるもの以外のサービス、怠慢または誰かの取り扱いミスによって改造されたり損傷を受けたりした 3M 製品を対象としません。通常の磨耗および損傷は保証の対象になりません。

b. 3M製品は、通常の屋内環境において使用するように設計されています。この保証は、次の環境条件以外で使用した場合、対象外となります。
   - 交流 100V–240V、50/60Hz
   - 0℃～35℃ (32˚F～95˚F)
   - 相対湿度10%～80% (結露無し)
   - 海抜0～1829 m (0～6000 フィート)

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

c. 吸気口および排気口をふさがないでください。通気が不適切であると、製品の誤動作が生じたり、保証対象外の損傷をすることがあります。

d. この保証は、3M製品の取り外し、清掃または取り付け、3M製品に行った調整 (機械的または電気的) を含む (ただし、必ずしもこれらに限定されない)、如何なる追加コストも対象にしていません。

e. この保証は、製品の通常の使用のみを対象にしています。1日24時間などの過度の連続使用は損傷を引き起こす恐れがあり、通常の使用とは見なされません。

f. この保証は消耗品 (例えば電池) を対象にしておりません。

g. この保証は譲渡できません。

h. 3Mは、提携要件である自家商標貼付を目的とする書面による記述が無い限り、3Mのラベルまたはロゴ、またはシリアル番号が外されていた場合、保証サービスの責任を負いません。

i. この保証は、保証サービスを受けるために3M製品を提示する上で生じた、郵便料金、保証、または発送費用を対象にしていません。これらの費用はお客様の負担となります。サービス中に、主張された欠陥が認識できなかったり、再現できなかった場合、発生した費用の責任をお客様に取って頂く場合があります。保証の新版にサービスの「変更」が含まれ、技術者によって、主張された欠陥が認識または再現できなかった場合、動員費用は顧客の責任になります。

適切な3M製品マニュアルに記載されている指示に従わなかったり、3Mの使用目的の説明に従わずに3M製品を使用した場合、すべての保証および限定補償は無効になります。

適用する3M製品マニュアルに、特に記載がない限りは、3Mは、3M製品の操作、使用、および使用能力欠陥に関連して起こる、間接的、二次的、異例的、結果的損害 (利益、収益または事業の損失を含む、が限定的ではない) に対しても責任を負いません。この制限は、損害が追及される法的理論に関係なく適応されます。

保証のサポートを受けるには、製品を返送する前に、お客様の地域の3M事務所または3Mの認定修理業者に電話をかけるかまたは書類を提出してRMA # (返送材料認定番号) を取得してください。ご住所が米国大陸内である場合、電話 1-866-631-1656 または電子メール *meetings@mmm.com* で3M顧客サービスにご連絡ください。

3Mが問題を解決するために実施すること：

- ご使用の3M製品に修繕が必要な場合、3Mは、お客様に3M製品をオリジナル容器または同等品に入れ、確実に梱包して最初の購入日を証明するものと一緒に地域の3Mサービスディーラーまたは3Mサービスセンターに持ち込んで頂くか送付して頂くかをお願いします。
- 3Mは自身の判断により、部品または作業に対する費用の請求無しに欠陥品の修繕または交換を行います。3M製品の返送は3Mの負担で行います。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

- 保証サービスが3Mの製品または部品の交換を伴う場合、交換された物品は3Mの資産となります。
- 交換された3Mの製品または部品は、新品または3Mの品質標準に合った再生品であり、3Mの選択によりこの交換品は同じ種類または品質の別のモデルになる場合があります。
- 保証した3Mの製品または部品の交換に対する3Mの責任は、3M製品の小売販売価格を超えることはありません。交換、または交換製品または部品はこの保証限度の対象となる製品の残余保証期間を引継ぎます。

FCC 声明 - クラスB

本製品は、電波エネルギーを発生、使用、発散するため、取扱説明書に従って設置、利用されませんと、無線通信に電波干渉を引き起こすことがあります。本製品は、FCC (連邦通信委員会) 規制15章のクラスBに準拠しており、住宅環境でお使いいただけます。しかし、特殊な取り付け形態の場合、混信が生じないという保証はありません。なお、ラジオやテレビに有害な電波干渉を起こした場合、次のように対応してください。

- 受信アンテナの方向あるいは位置を変更します。
- 本装置と受信機の間隔を広げます。
- 受信機が接続されている回路と別の回路のコンセントに本装置を接続します。
- 販売業者あるいは、熟練したラジオ/テレビ技術者に助言を求めます。

注意：本クラスBデジタル機器は、ICES-003/NMB-003 (カナダ規格) に準拠しています。

ユーザーへの説明：この機器は、以下の条件が満たされた場合、FCC機器の要件に従います。ケーブルにEMIフェライトコアが含まれている場合、ケーブルのフェライトコアのある方の端をプロジェクターに取り付けます。プロジェクターに付属するケーブルまたは指定されたケーブルを使用します。

メモ：法令遵守の責任がある団体によって明確に承認されていない変更または改造を行った場合、その機器を使用するユーザーの権限が無効になる場合があります。

CE 声明

電磁両立性声明：2004/108/EC指令を満たします。

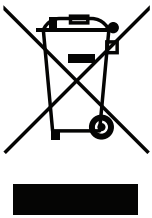
低電圧指令：2006/95/EC指令を満たします。

 © 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

WEEE声明

以下の情報は、EUメンバーの国のみを対象にしています。

右側に表示されているマークは廃電気電子機器指令2002/96/EC (WEEE) に従います。マークは、機器を、分別されていない自治体の廃棄物として廃棄せずに地域の法律に従って、返却および回収システムを使用することを示しています。



RoHS声明

3M Mobile Interactive Solutionsは、製品がRoHS指令を満たすことを証明するRoHS証明書を発行します。[1]

ヨーロッパ (EU) の2002/95/EC有害物の制限 (RoHS) 指令。

[1] RoHSに適合することは、物質がRoHS ((a) 鉛、水銀、六価クロム、多臭素化ビフェニルまたは多臭化ジフェニルエーテルに対しては0.1% (重量で)、または (b) カドミウムに対しては0.01% (重量で) に改正) に基づいて免除された用途にない限り、製品またはその一部は、どのような均一物質においても以下の最大濃度を超えるどのような物質も含まないことを意味します。この情報は、3Mの知識および信念を表し、3Mへの第三者の供給者によって提供される情報に基づく場合があります。

© 2010 3M. 無断複写・転載を禁じます。

3Mは3M社の商標です。

Mobile Interactive Solutions
3Mオースティンセンター

6801 River Place Blvd.
Austin, TX 78726-9000
866-631-1656
www.3M.com/meetings
meetings@mmm.com

リサイクルをお願いします。
中国にて印刷
© 3M 2010. 無断複写・転載を禁じます。
78-6971-1546-3 Rev A